

# 京都府の地震活動

## 令和5年（2023年）7月

第 36 卷 第 7 号

### 京都地方気象台

#### 目 次

震央分布図、概況	・・・ 1
震央分布図、断面図	・・・ 2
京都府で震度1以上の揺れを観測した地震の震度一覧表	・・・ 3
京都府で震度1以上の揺れを観測した地震の震度分布図	・・・ 4
【地震一口メモ】9月1日は防災の日です～関東大震災から100年～	・・・ 5

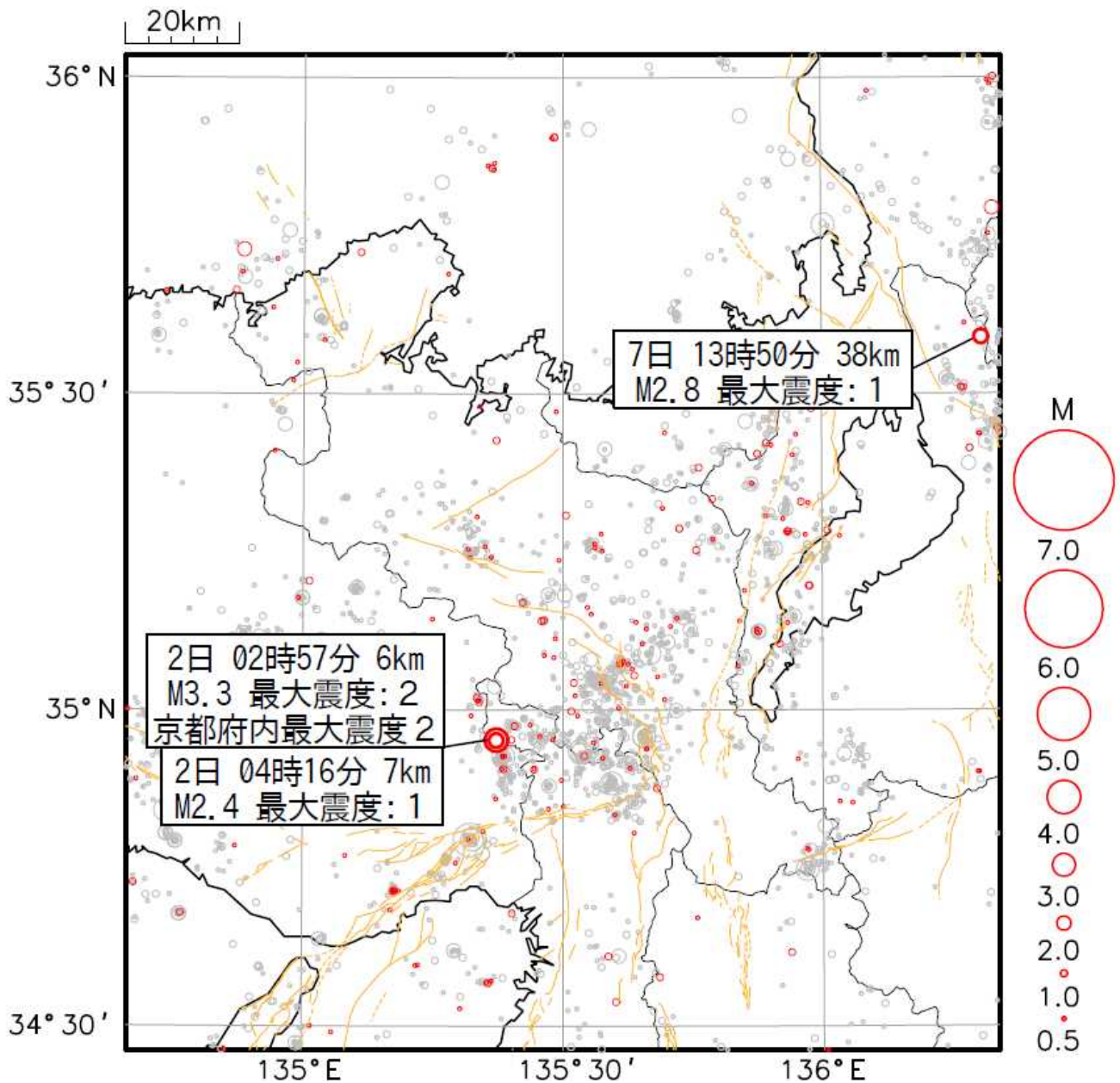
『京都府の地震活動』は、京都府及びその周辺の地震活動状況を解説するとともに、地震防災知識の普及に資するため、毎月刊行しています。

本誌に掲載した震源要素、震度データは、再調査された後、修正されることがあります。

本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

震度データは、気象庁の震度計の観測データに併せて地方公共団体及び国立研究開発法人防災科学技術研究所から提供されたものを掲載しています。

## 震央分布図（マグニチュード0.5以上、深さ0～80km）



- ・（2022年8月1日～2023年7月31日、深さ0～80km、 $M \geq 0.5$ ）
- ・2023年7月の地震を赤く表示（総数228）
- ・震源を表す「○」の記号は、マグニチュード（M）の大きさに対応したサイズで表記。
- ・震度1以上を観測した地震には、日時、深さ、マグニチュード（M）、最大震度及び京都府内で震度を観測した地震については京都府内最大震度を付記。
- ・橙色の線は地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す。

### 概況

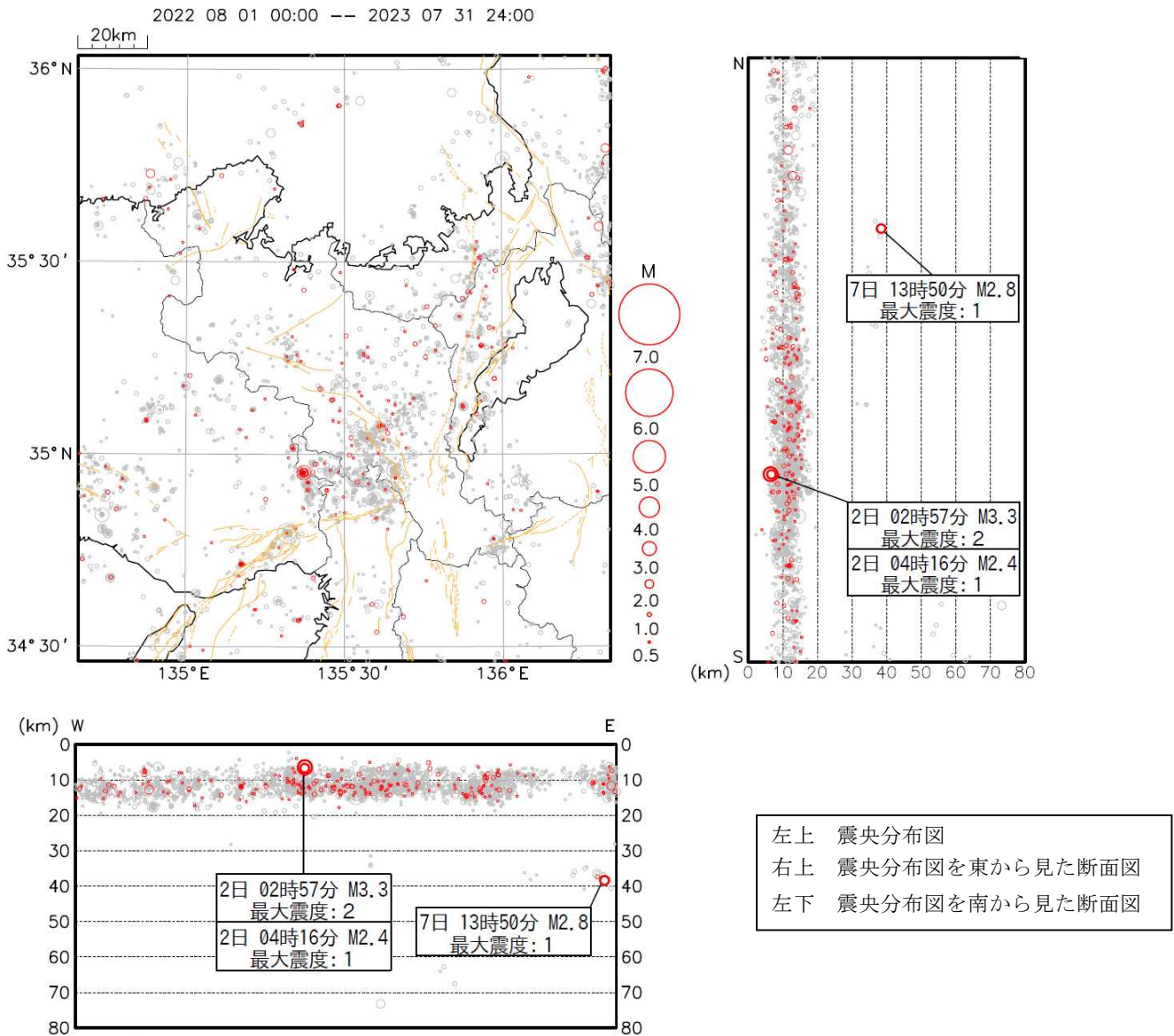
7月中、震央分布図内で観測したマグニチュード2.0以上の地震は7回、震度1以上の揺れを観測した地震は3回でした（6月はそれぞれ10回、2回）。

京都府内で震度1以上を観測した地震は2回ありました（6月は2回）。

2日02時57分 兵庫県南東部の地震（深さ6km、M3.3）により、京都府亀岡市で震度2を観測したほか、京都府、大阪府、兵庫県で震度2～1を観測しました。

16日14時22分 奈良県の地震（図の領域外：深さ64km、M4.0）により、京都府福知山市、城陽市、京田辺市、木津川市、宇治田原町、和束町、精華町、南山城村で震度1を観測したほか、東海・近畿・四国地方で震度2～1を観測しました。

## 震央分布図、断面図（マグニチュード0.5以上、深さ0～80km）



- ・ (2022年8月1日～2023年7月31日、深さ0～80km、 $M \geq 0.5$ )
- ・ 2023年7月の地震を赤く表示（総数228）
- ・ 震源を表す「○」の記号は、マグニチュード（M）の大きさに対応したサイズで表記。
- ・ 震度1以上を観測した地震には、日時、マグニチュード（M）、最大震度を付記。
- ・ 橙色の線は地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す。

深さ数 km～約 20km に分布している地震は陸側のプレート内で発生した地震（地殻内地震）、深さ約 30km～約 60km に分布している地震は、沈み込むフィリピン海プレート内の地震です。

## 京都府で震度1以上の揺れを観測した地震の震度一覧表（2023年7月）

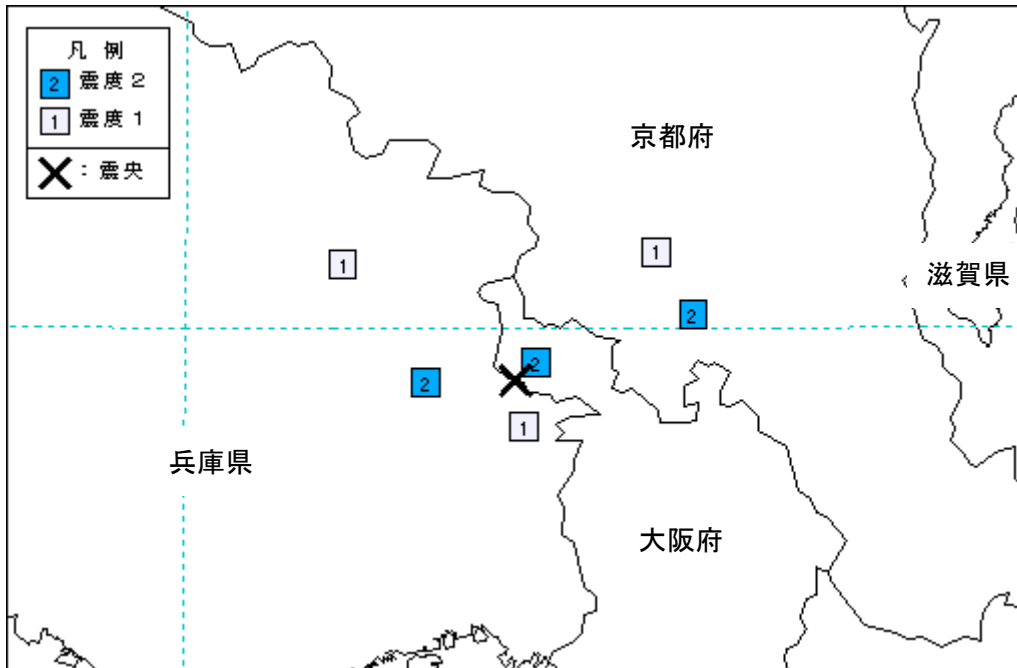
番号	観測日時		震央地名	北緯	東経	深さ	規模
	月日	時分		(度分)	(度分)	(km)	(M)
①	7月2日	02:57	兵庫県南東部	34°57.1′	135°22.3′	6	3.3
②	7月16日	14:22	奈良県	34°05.4′	135°35.5′	64	4.0

地域	震度観測点	所属	各地の震度		地域	震度観測点	所属	各地の震度	
			①	②				①	②
北 部	福知山市内記	気	-	-	南 部	京都伏見区竹田	自	-	-
	福知山市長田野町	防	-	-		京都伏見区醍醐	自	-	-
	福知山市三和町千束	自	-	-		京都山科区安朱川向町	防	-	-
	福知山市夜久野町額田	自	-	-		京都山科区西野	自	-	-
	福知山市大江町河守	自	-	1		京都西京区櫻原	自	-	-
	舞鶴市下福井	気	-	-		京都西京区大枝	自	-	-
	舞鶴市浜	防	-	-		宇治市宇治琵琶	気	-	-
	舞鶴市北吸	自	-	-		宇治市折居台	防	-	-
	綾部市若竹町	自	-	-		亀岡市安町	気	2	-
	宮津市柳縄手	自	-	-		亀岡市余部町	防	-	-
	伊根町亀島	防	-	-		城陽市寺田	自	-	1
	伊根町日出	自	-	-		向日市寺戸町	自	-	-
	京丹後市弥栄町吉沢	気	-	-		長岡京市開田	自	-	-
	京丹後市久美浜町広瀬	防	-	-		八幡市八幡	自	-	-
	京丹後市峰山町	自	-	-		大山崎町円明寺	自	-	-
	京丹後市大宮町	自	-	-		久御山町田井	自	-	-
	京丹後市丹後町	自	-	-		京田辺市田辺	自	-	1
	京丹後市久美浜市民局	自	-	-		井手町井手	自	-	-
	京丹後市網野町	自	-	-		宇治田原町立川	自	-	1
	京丹後市弥栄町溝谷	自	-	-		笠置町笠置	自	-	-
与謝野町加悦	自	-	-	和束町釜塚	自	-	1		
与謝野町岩滝	自	-	-	精華町南稲八妻	自	-	1		
与謝野町四辻	自	-	-	南山城村北大河原	自	-	1		
南 部	京都北区大宮西脇台町	自	-	-	京丹波町坂原	気	-	-	
	京都上京区藪ノ内町	自	-	-	京丹波町橋爪	自	-	-	
	京都左京区広河原能見町	防	-	-	京丹波町本庄	自	-	-	
	京都左京区田中	自	-	-	京丹波町蒲生	自	-	-	
	京都中京区西ノ京	気	-	-	南丹市美山町島	自	-	-	
	京都中京区河原町御池	自	-	-	南丹市日吉町保野田	自	-	-	
	京都東山区清水	自	-	-	南丹市八木町八木	自	1	-	
	京都下京区河原町塩小路	自	-	-	南丹市園部町小桜町	自	-	-	
	京都南区西九条	自	-	-	木津川市加茂町里	自	-	1	
	京都右京区京北周山町	自	-	-	木津川市木津	自	-	-	
	京都右京区太秦	自	-	-	木津川市山城町上粕	自	-	-	

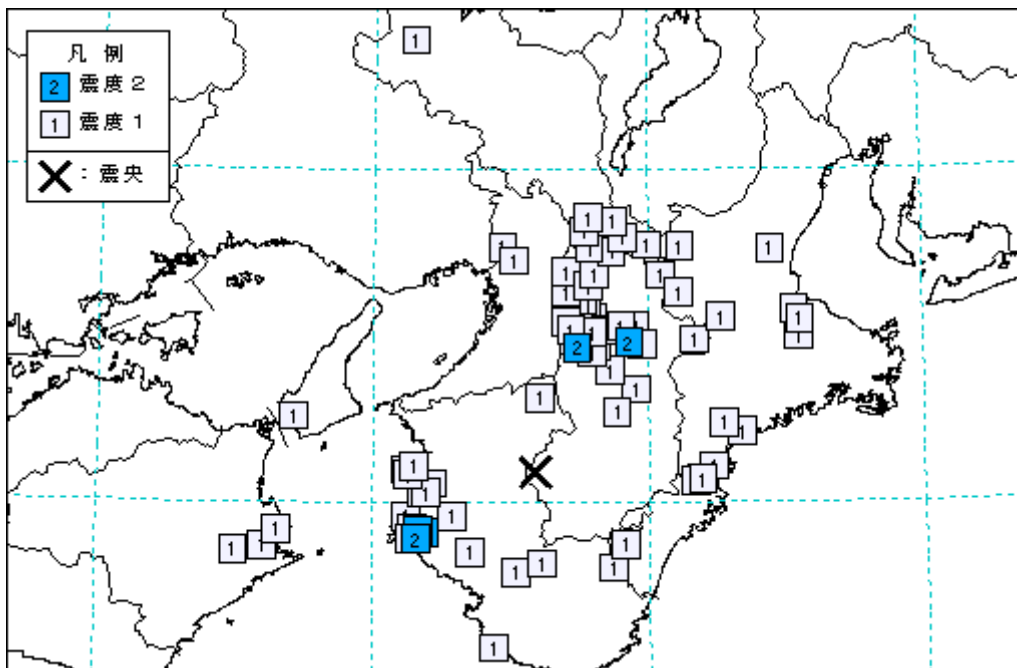
注1：所属のうち、「気」は「気象庁」、「防」は「防災科学技術研究所」、「自」は「自治体」を示しています。

注2：表○数字は、7月に京都府内で震度1以上の揺れを観測した地震番号を表しています。

① 7月2日 02時57分 兵庫県南東部の地震 (M3.3、深さ6km) の震度分布図 (観測点別)



② 7月16日 14時22分 奈良県の地震 (M4.0、深さ64km) の震度分布図 (観測点別)





## 【地震一口メモ】

### 9月1日は防災の日です～関東大震災から100年～

9月1日は防災の日です。9月1日が防災の日となったのは、1923（大正12）年9月1日の11時58分に発生した大正関東地震（マグニチュード7.9、最大震度6※）が由来となっています。この地震では、発生が昼食の時間と重なったことから、多くの火災が起きて被害が拡大しました（図1）。また、津波、土砂災害なども発生し、死者・行方不明者は10万5千人余にのぼりました（この地震によって生じた災害から「関東大震災」と呼ばれました）。そして、今年（令和5年）9月1日で関東大震災から100年の節目を迎えます。防災の日やその週末は、地方公共団体等が主催した防災訓練が各地で開催され（図2）、住民参加型の訓練では、皆さんが参加できる各種イベントを用意しているところもあります。また、気象台では、例年、現地でブース展示を行い、防災減災に向けた普及啓発を行っています（図3）。この節目となる年に防災イベント等へ参加するなど、防災意識の向上につなげていただければ幸いです。なお、訓練実施等詳細については、地元自治体の広報誌やホームページ等をご覧ください。

※当時の震度階級は震度0から震度6までの7階級でしたが、家屋の倒壊状況などから相模湾沿岸地域や房総半島南端では、現在の震度7相当の揺れであったと推定されています。



図1 関東大震災発生後の様子（気象庁ホームページ）



図2 令和4年9月の京都府総合防災訓練の様子



図3 京都府総合防災訓練の気象台展示ブース

気象庁ホームページ「関東大震災から100年 特設サイト」

[https://www.data.jma.go.jp/egev/data/1923\\_09\\_01\\_kantoujishin/index.html](https://www.data.jma.go.jp/egev/data/1923_09_01_kantoujishin/index.html)